

各 位

会社名 株式会社 構造計画研究所
代表者名 代表取締役社長 服部 正太
(JASDAQ・コード4748)
問合せ先 執行役員 経営企画部長 荒木 秀朗
電 話 03-5342-1141

経営責任の明確化に関するお知らせ

当社は、平成22年6月期の業績動向を鑑み、下記のとおり役員報酬を減額することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 役員報酬の減額理由

平成22年1月25日付「平成22年6月期 第2四半期決算短信(非連結)」および「平成22年6月期第2四半期累計期間業績予想との差異に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当第2四半期累計期間における業績は、売上高はほぼ期初予想どおりの結果となりましたが、利益面につきましては、システムソリューション事業に分類される大手通信キャリア向けのシステムを構築する大型プロジェクトにおいて発生した不良プロジェクトが収益を圧迫することとなり、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに、期初予想を下回る結果となりました。

当社では、ここ数年来、不良プロジェクトが相次いで発生しており、その都度、不良プロジェクトを防止するための諸施策を講じてまいりましたが、再度このような事態を招いてしまったことについて、経営陣一同、真摯に受け止めております。

今後、不良プロジェクトの再発防止に向けて万全の対策を施し、平成21年8月14日に公表した平成22年6月期通期業績予想の達成に向けて全力を尽くす所存でございますが、当該不良プロジェクト発生に伴う経営責任を明確化し、不退転の決意で取り組むことを表明するものであります。

2. 役員報酬の減額

職 位	氏 名	減 額 率	期 間
代表取締役社長	服 部 正 太	月額役員報酬の10%	9ヶ月
代表取締役副社長	阿 部 誠 允	月額役員報酬の10%	9ヶ月

3. 今後の対応

平成22年6月期第2四半期の収益を圧迫する要因となった不良プロジェクトは、既に収束しておりますが、このたび再発いたしました不良プロジェクトを糧として、不良プロジェクトの発生を未然に防止するためのより実効性の高い施策として、組織横断的にプロジェクトマネジメントの高度化を推進するPMO(Project Management Office)を新設し、各開発現場を指揮するプロジェクトマネージャーの管理、監督を強化するとともに、社内全体のプロジェクトマネジメント能力の底上げを図ることで、より一層の高品質・高生産性の確保に努めてまいります。

以 上